



渡された殉教者の信仰のバトン

まことに、まことに、あなたがたに告げます。一粒の麦がもし地に落ちて死ななければ、それは一つのままです。しかし、もし死ねば、豊かな実を結びます。
(ヨハネ 12章 26節)

代表

エルサレム杉澤

今月号の内容

- 巻頭メッセージ..... 1
- フィリピンチーム..... 2-3
- ミッションナリーズレポート..... 4-8
 - ・ U. S. A
 - ・ ブラジル
 - ・ イスラエル
- 7 部門会計報告..... 9-11
- 祈りのリクエスト／一般会計報告.... 12

写真右：フィリピンチームによるクルセード

1月14日から1月17日の日程で、約2年半振りにミンダナオ島ダバオ市にフィリピンチームが派遣されました。海外本格宣教第2ステージの働きと語られてからは初めてのフィリピン派遣です。短期間でしたが主日礼拝を始めとして路上伝道やミニクルセードが行われるなか、特に、殉教に関わった3つの教会との関わりとこれからのクルセードなどの本格宣教の働きにおける主の御心と語りかけを受ける重要な派遣となりました。

1989年ダバオ刑務所伝道で1名のオーストラリア宣教師と4名の現地のクリスチャン計5名のクリスチャンの殉教事件が起きました。その当時、この事件は世界中のテレビで放映されました。実はこの刑務所伝道には、当ミッションから派遣された日本人チームが行く予定でしたが、主の特別な示しと導きで日本人チームは刑務所伝道日には他の場所で奉仕することになり、代わりにオーストラリア人宣教師を含む15名が刑務所伝道に行くことになり許された殉教事件でした。この殉教事件に関わった3つの教会すべてに行くことができ、特に殉教に関わった教会が主の前に特別な絆と計画があることが示されました。ミニクルセードでは、多くの救いと足や片耳が聞こえない方、特に耳が聞こえずしゃべれない女の子が癒される等々の顕著な癒しの業が現されました。今回の働きを通して、これからクルセードなどで宣教チームが本格的に用いられ、多くの救いや癒しと奇跡の働きが顕著に現され、リバイバルに至る語りかけを主から受けることが出来ました。

殉教事件はまだ終わっていません。殉教が許された深い主の御心と計画が、死に至るまで忠実であった殉教者の信仰のバトンが殉教事件に関わったすべての教会に渡され、これからのフィリピンリバイバルの働きと共に私たちと共に世界宣教の働きを担うことにあることが示されました。さらに主に聞き従い、主がなされる宣教の働きを担いましょう。



フィリピンチーム

2012. 1. 14 ~ 2012. 1. 17

■デボラ永藤 (TLCCC 沖縄エルサレム教会)

皆さんのお祈りと献げものを感謝いたします。1月14～17日のフィリピンチームに参加しました。チームは日曜と月曜の2日間で、5つの集会の奉仕と、路上伝道とミニクルセードを行いました。

日曜の午前中はチームが3つの教会に分かれて、それぞれ奉仕を行いました。私は秋元牧師のチームで、元ジョイフル教会の牧師であるカスティーヨ牧師のジャイラ教会に行きました。カスティーヨ牧師からお子さん方の家族が紹介されたり、中学生だったクリスティーナさんがお母さんになられていて家族と礼拝に見えていたり、秋元牧師もご長男のヨハネ君を紹介したりしておられました。メッセージでは、ジャッキー宣教師の殉教事件の事柄に触れ、その後働きは拡大しているが、殉教が許されたその深い主の計画はまだ成就しておらず、それはこれから現れてくるのであり、フィリピンにリバイバルが起こること、だからその備えをする必要があること、そして殉教事件を通った方々に主は御心を持っておられ、ダバオのクリスチャンの中から、私たちとともに世界に行く人もおこされることなどが語られ、礼拝後は再び多くの方々が挨拶を交わしに来られていました。他にも、主の十字架クリスチャンセンターダバオ教会には真境名牧師のチームが、イバンジェル・アッセンブリー教会には宮下牧師のチームが行ってご奉仕しました。

日曜日の午後は、まず2時からC2Cというジーザス・セイブズ・フェローシップに行っても賛美と、証しと、メッセージをしました。ここには他の教会の方々も集まっておられました。また、スケジュールにジョージ牧師のジョイフル教会の奉仕が入っていませんでしたので土曜の晩に確認すると、エディ牧師が連絡を入れてチームが来ていることを知らせて下さり、日曜の朝になってジョージ牧師から今日5時からの集会に来てほしいと招待がありました。神様はこのチームが遣わされる際に、殉教事件を通った3つの教会に伝えることがあると語っておられたようで、そのひとつであるジョージ牧師の教会に行けるようにとチームで祈っていたところに奉仕の依頼があり、御心なら開く神様の主権を思わされました。その集会にはやはり懐かしい方々との再会があり、皆かつて日本からフィリピンを訪れたメンバー達の名前をよく覚えていらっしゃいました。ここでも若い世代が育ってきており、その若い方々も含め、自分たちの教会にかつて許された殉教事件があり、しかし神はその背後に大きな神の栄光を現すリバイバルの計画を彼らに対して持つておられるというメッセージを、今回伝え聞いたのです。また私たちは神様から語られ、機会があるたびに、チームブログに写真をアップし、インターネットを福音宣教のツールとしてどう用いているか実際に見ていただきながら、神様が語っている方法であり効果的



あることも証しし、お勧めしていきました。フィリピンの教会がリバイバルに向かって歩みを進めていってほしいと本当に思いました。また、賛美でも、証しでも、通訳でも、フィリピンの方々に神様からのものが伝わるように奉仕したいと強く思いました。

月曜日は午前中に孤児たちとの賛美やゲームの楽しい交わりのときがありました。子供たちは靴をはいていない子でさえ英語が話せて、感心してしまいました。末は通訳か、宣教師かという感じです。そして、午後からは路上伝道と近くの広場に移動してのミニクルセードが行われました。かつての経験からも良いリアクションを期待せずに、でも訓練として祈って聞いて御心と思う賛美や証しをしました。メンバーも賛美、証し、伝道メッセージをどんどんやっていました。すると、あまり人が散らずにとどまっていました。ミニクルセードでも、寄せ集めの賛美隊にもかかわらず1コーラス歌うと、まさかの拍手がおきたりもし、それは働きの段階が変わってきているからということでした。秋元牧師のメッセージでは、救いの招きに応じて多くの人々が前に出てきましたし、癒しの祈りの時には、足の癒し、片方の耳の癒しもあったようですが、耳が聞こえずしゃべれない女の子の癒しは目の前で見る事ができました。秋元牧師が耳に手を当てて祈った後、TLCCCダバオの牧師が彼女の耳のそばでパンパンと手をたたいて、次に耳で「ジーザス」といながら「言ってごらん」と手招きすると、周りで見えていた女の子たちが近づいて、大きな口で「ジーザス！」と言って見せ、牧師が静かにさせると本人が「ジーザス」と言ったので歓声が上がりました。これらを通して神様はクルセードや路上伝道といった宣教の働きに御心があることも語ってくださり、クルセードなどの実践宣教チームが用いられ多くの救いや癒しと奇跡が起こり、リバイバルにつながっていくことを思わされました。またマニラに働きが始まることも語られており、マニラからフィリピン全土に向かった働きが開いていくとも語られています。海外宣教の第2ステージが始まり、フィリピンにおいても新しい段階に入っていることを見させていただきました。

■秋元ヨハネ（TLCCC 東京アンテオケ教会）

皆様のお祈りを感謝します。1月14日から1月17日までの日程で、フィリピンに教会のチームが派遣されました。教会の歩みの段階が変わったと言われてから、初めてのフィリピンチームである今回は、殉教に関わった3つの教会との関わりと、クルセードにおける主の御心について、示しを受け帰ってまいりました。

今回の日程は、1日目の午前中にチームを3つの部隊にわけ、それぞれTLCCCダバオ教会、ジャイラチャーチ、福音系の教会を訪問しました。午後はチームが合流しC2Cという教会を訪問しました。チームが派遣される前の予定では1日目の日程はそれで終わりだったのですが、チームがフィリピンに到着してから急遽、1日目の最後にジョイフルチャーチへの訪問が組み込まれました。

このジョイフルチャーチとは殉教に関わった教会の1つです。あとの2つはTLCCCダバオ教会とジャイラチャーチですが、これら殉教に関わった3つの教会全てに訪問できたことに主の御心がありました。3つの教会それぞれで深い主の注ぎかけがあり、特にチームのメンバーと教会員の方々との交わりの場面において、共に殉教を経験した教会であるということ、主の前にあって特別な絆があるということがチームに語られました。この絆がどのように用いられていくのか主に期待しています。

2日目は午前中に孤児院訪問があり、礎の石孤児院から預かっていた衣類を届けました。午後には路上伝道とミニクルセードが行われました。

過去の経験では路上伝道では人はほとんど集まらない、立ち止まっても去ってってしまうというということでしたが、いざ始めてみると20~30人くらい人が集まってきました。またその中には救いの招きに応じる方もいらっしゃいました。

そしてその後のミニクルセードでは、さらに顕著な主の働きの業が現されました。もともと、今回のチームでは1日目の教会での奉仕に重点を置いていたため、クルセードにはあまり重きを置いていませんでした。しかし、いざクルセードが行われると多くの方が主の救いの恵みに預かりました。さらに、癒しの祈りをする中で足を痛めている人の癒しや、耳の不自由な人の癒しといった癒しの御業もなされました。



このことは主の十字架クリスチャンセンター初期に派遣された、初めてのフィリピンチームで行われたこととリンクします。そして、その頃はチームでクルセードに参加し、その中で多くの方が救われ、癒しの恵みに預かりました。教会の歩みが第2段階に進んだと言われる今この時に、主が第1回フィリピンチームのクルセードと今回のクルセードの霊的な部分の関係性を示してくださったことには深い意味合いがあり、そのことを通して今後クルセードを通して大きな主の御業がなされることが語られました。以上がチーム全体として語られたことです。

個人的には「今も昔もとこしえまでも主は共にいてくださる」という御言葉が語られました。そして、少なくとも肉体に縛られている内は現在にしか主体を置けない人間は、その瞬間瞬間神の前でどう在るかが問われているということを気付かされました。フィリピンチームでは証の機会があたえられ、そこで信仰の選びなおしの証をしたのですが、瞬間瞬間に新たに主を選びなおし続けていくことが主の愛を感じ、従ううえで必要であると感じました。

私は今回初めて本格派遣に参加させて頂きました。そしてチームの働きを見るなかで、主の御業の力強さ、確かさを感じました。また、それとともに個人個人に対して、慰めや立て上げの手を置いてくださっていることに深い愛を感じました。主が私達と共にいてくださることに感謝したいと思います。

ミッションパートナーを募集しています！

聖所から流れ出る水ミッションでは、祈りと献金（毎月一口1,000円以上）をもって、海外宣教の働きに加わっていただく、ミッションパートナーを募集しています。現在、当ミッションからは、アメリカ（NY、ロス、ハワイ、デンバー、シカゴ、サンディエゴ）、ブラジル（アラサトゥーバ）、イスラエルに宣教師・奉仕者を遣わし、各地での教会の働きがなされています。これからも、神様により、リバイバルの働きに向けて、世界の5大陸において教会設立がなされることが語られています。この、海外宣教全般の働きを支えていくために、当ミッション事務局を運営していく上で、さらに多くの祈りと献金を必要としています。ぜひ、海外宣教の働きに重荷をもたれた方は、ミッションパートナーとして登録していただき、祈りと献金をもって、海外宣教に加わっていただきたいと思ひます。重荷を持たれた方は、東京事務局まで、電話、ファックス、又はメールでご連絡いただければ幸いです。（又、主の十字架クリスチャンセンターの方は、各教会で登録を受け付けています。）

北米部門の宣教師の保険加入のためにお祈りください

北米宣教師の保険料のためのお祈りとご献金を本当に有難うございます。佐々木牧師に続いてショウ牧師の毎月の必要額も満たされ始めていますが、どうぞ引き続きこの二人のため、又、加えてダンケン里子牧師の保険の必要が満たされるようにもお祈りとサポートをお願いしたいと思ひます。どうぞよろしくお祈りいたします。

U. S. A アメリカ合衆国

■ダニエル浅野（TLCCC ニューヨーク教会牧師）



ハレルヤ、主の御名をほめたたえます。とりなしのお祈りと献金を心から感謝いたします。ニューヨークはこの冬は暖冬で、初雪も遅く1月の後半に少し積

もる程度でした。12月終わりから、ご家族で教会に来られている方々が、代わる代わる風邪で高熱を出され、3週続けて礼拝に参加できませんでしたが、1月の半ばからは再び、教会のメンバー全員が集まることができました。

教会のM姉の職場の同僚にクリスチャンのメキシコ人の方がおられますが、教会につながっていませんので、姉妹がその兄弟に教会に行くことを勧めました。日曜にお仕事の入っている方ですが、上司に日曜に教会に行くため抜けることの許可をもらいました。まだうまく状況が許されず、私たちの教会に来られていませんが、御心の教会につながれるようにとりなしています。

また、精神の病に苦しんでおられる方々のことが知り合いを通して耳に入ってきます。それらの方々が癒されるように、特に教会につながり教会の恵みの中で

癒され、救いが起されますようにと祈っています。

トラクトをマンハッタン日本のカフェに置いてもらっていますが、1月に入り、たくさん取って行かれていました。まだ新しい方々は来られていませんが、メンバーである私たち一人ひとりを神様が整えられながら、新しい働きに備えさせてくださっていることを覚えていています。この地における主の働きのためどうぞお祈りください。

<祈りのリクエスト>

- 1、御心の祈り、御心を行なえるように。
- 2、御心のメッセージが語れますように
- 3、御心の賛美・インターネットの働き
- 4、20人の信仰者の群れが出来ますように
- 5、御心の方々、賛美、HPの奉仕者が集められますように
- 6、御霊の賜物の働きを忠実に行えるように
- 7、健康、祝福、平安のため
- 8、アメリカ社会の経済不安定な状況から守られますように
- 9、マンハッタンに自分たちの礼拝場所が与えられるように
- 10、次回のアメリカチームのため。

●ニューヨーク教会HP

<http://tlccny.astone.tv/>

■フェイス佐々木（TLCCC ロサンゼルス教会牧師）

ハレルヤ！主の御名をほめたたえます。皆様の貴いお祈りとご献金を心から有難うございます。

先日、1961年5月6日から30日間に亘って行われた東京クリスチャン・クルセードのダイジェスト版のビデオを頂いて観させていただきました。“すばらしい賛美と最高のメッセージの集い”と称し、マリンバの独奏や1000人の聖歌隊とオーケストラによる素晴らしい賛美とキリストの福音が語られ、クルセードには

約23万人が出席して主への賛美と福音を聞き、およそ9000人の人々が新しく救いに預かったそうです。多くの祈りと準備、そして実際の奉仕者の御奉仕による大伝道集会の記録動画に心が篤くされた思いでした。これからの日本での伝道の働き、そしてロサンゼルスの働きにも主に期待したいと思ひます。現在、2月に持たれる白馬スネルゴイ・キャンプでの映像コンテストに作品を出品する為に日々、奮闘している毎日です。ミュージックビデオ部門と証し部門にも挑戦しよう



しています。映像やインターネットの働きのことがIT宣教としても主に語られていますので、ロサンゼルス教会の映像部としても主にあって御心が成せるよう祈りつつ信仰の歩みをしております。海外宣教の第2ステージが語られている中で、神さまに祈り聞き従っていただけるようにどうぞお執り成し下さい。感謝します。

<祈りのリクエスト>

1. 徹底して祈り、聞き従えるように
2. 収穫のための働きが速やかに起こされるように
3. 霊の賜物の働き（癒し奇跡など）のために
4. 賛美隊・ITの働きのために

■ 淵野真弓 (TLCCC ハワイ教会牧師)



主の御名を崇めます。皆様の貴いお祈りとご献金を心から感謝申し上げます。

1月に入り、ハワイ教会のHPを少しずつリニューアルし始めております。群れでIT宣教の働きが語られておりますが、ハワイの美しい海の景色と共に、映像でも更に福音をお伝えできるようにお祈りしております。ハワイに於いても第2ステージの働きがなされますように、またどうぞ働き人のためにもお祈り下さい。

先日のことですが、ハワイ教会のY姉妹が軽い肺炎になり、嘔吐と下痢を繰り返しておられました。一緒にお電話でお祈りをしたところ、吐き気が癒され、お元気になる、今も生きて働かれるイエス様をほめたたえました。ハワイの現地でご奉仕をしておられるY姉妹とご家族の為のお執り成しを続けて宜しく願い致します。

■ 上館 千恵子ジョンソン (TLCCC デンバー教会牧師)



主イエス・キリストの素晴らしい御名をほめたたえます。皆様のとりなしのお祈りと尊い献金を心から感謝いたします。今年の冬は、いつもより暖かい日が多く、大変過ごしやすく、一昨日は半袖の人を何人も見掛けました。さて、1月に入ってから、礼拝に新しく2人の方が参加するようになりました。1人

は、以前、ゴスペル・クラブに参加していた方で、ノンクリスチャンの方です。もう1人は、その方のお知り合いの米国人でクリスチャンの方です。ぜひ、ノンクリスチャンの方の救いのために、お祈りいただければ幸いです。また、奏楽の奉仕とゴスペルのコーラスを指導してくださっているNさんの救いのためにも、お祈りください。それから、先日、近所にあるアフリ

5. 感謝と賛美の徹底のために
6. 健康、危険からの守りのために
7. 教会・個人の経済の満たしのために
8. 引越しの為に（教会事務局・牧師宅）
9. 速やかに英語力が引き上げられるように

・米国在住の方で、フェイス佐々木牧師に献金の重荷をもたれた方は、小切手（チェック）でロサンゼルス教会宛てにお送り下さい。

Attn: Faith Sasaki,

The Lord's Cross Christian Center Los Angeles Church (TLCCC LA Church)

P. O. BOX 9932 Glendale, CA 91206 USA

●ロサンゼルス教会 HP

<http://astone-blog.jp/tlcccla/>

私ごとで恐縮ですが、現在日本に一時帰国しており、夏の健康診断で大腸の内視鏡の検査を勧められておりましたが、先日、検査をすることが出来ました。来年も再度検査をすることになりましたが、今回、大きな問題はなく守られましたことを主に感謝しております。また、同時期に膝を痛めて、現在、炎症緩和注射などの治療のために通院しております。速やかに癒されるようにお祈りいただければ幸いです。お祈りを心から感謝申し上げます。栄光在主

<祈りのリクエスト>

- 1 徹底した祈り聞き従いのために
- 2 徹底した感謝・賛美のために
- 3 ハワイ教会の第2ステージの働きがなされるように
- 4 ハワイ教会のY姉妹の癒し・ご家族の守りのために
- 5 日本一時滞在の御心が成せるように
- 6 英語力の引き上げのために
- 7 健康・安全・経済のために

●ハワイ教会 HP

<http://astone-blog.jp/tlccchawaii/>

カ系アメリカ人の教会から、特別賛美に来てほしいという依頼がありました。また、別の方からも、4月28日ごろに行われるゴスペル・カンファランスでJゴスペルを歌ってほしいという依頼がありました。ぜひ、みこころの奉仕ができるように、祈り備えて行きたいと思います。

<祈りのリクエスト>

1. 祈り聞き従いの徹底のため
2. 礼拝出席者と奉仕者が与えられるように（特にCSの奉仕者）
3. みこころの礼拝場所がすみやかに見つかるように
4. ゴスペル・ワークショップが実現するように
5. 賛美隊の働きのために
6. 英語力が強められるように
7. 健康管理のために

●デンバー教会 HP

<http://users.astone.co.jp/denver/>

■ダンケン里子

(TLCCC 賛美の柱サンディエゴ教会牧師)



ハレルヤ！主のみ名をほめたたえます。

皆様の尊いお祈り、そして献金を心より感謝致します。先月失業してしまい、早速勤め先が決まったかのようにみえました。私の新しい

職場には二人の救われたばかりのクリスチャンの女性がいました。そのうちひとりはある問題の為、主の導きを求めておられました。それは私がかつて抱えていたと同じ問題でした。早速トラクトと月刊誌をお渡し、お話をさせていただきました。ですが欠員がでるため、私がおの方の代わりとして雇われましたが、継続して働かれる事になつたらしく、私はおそらく不必要となつてしまいそうです。まさにこの方の祈りを主が聞かれ、私を遣わしてくださいと思ひます。御心の時までとどまることができ、御心を成すことが出来るようにお祈りに覚えていただければ幸いです。

さて次は恒例の「えしゅるん日記」です。3年に一回 TRIANUAL という検査、査定を娘は学校で受けます。成長が著しい娘。自閉症児特別支援クラスから、もう少し普通学級に近いクラス NSH というクラスに移せないかと要請を出していましたが、結果は現状維持が最

善と判断されてしまいました。やはりネックになったのは「言葉・言語の弱さ」です。学級が上がるにつれて、授業で使われる言葉も難しくなります。がっかりしてしまいましたが、私は知っている最悪の状況に陥ったときにある「主の逆転のみわざ！」今回もこの見えるところには一見がっかりさせられた結果の裏にある、主の逆転のみわざをみていくことでしょう！ハレルヤ！

<祈りのリクエスト>

1. 祈り聞き従い
2. 感謝と賛美
3. 賛美の働きの為
4. 賜物の働きのため
5. 御心のインターネットの働きのため
6. 語学力のため
7. 教会成長のため、礼拝場所のため
8. 娘のいやし
9. 新しい御心の仕事、車が与えられるように、また結婚の為

●サンディエゴ教会 HP

<http://astone-blog.jp/sandiego/>

■リベカ・ショウ

(TLCCC 主の喜び教会 (シカゴ) 牧師)



主イエス様の御名をたたえます。

皆様の執り成しのお祈りと献金をもって支えていただき心から感謝します。暖冬で今まで降雪が少なく気温も高く本当に夢のような日々でしたが、や

はり寒さはやって来ました。久しぶりの降雪で交通マヒと事故が多発しました。

私は今日本へ一時帰国のための準備をしています。母が脳梗塞で倒れ危篤状態になったためです。一時は小康状態になったので、教会の段取りをつけてからと思ひていましたが、容態が急変してきました。

こうした事は急ですし、又慣れない事もあるってどこをどうしたら良いのか、分からなくて考えが転倒していました。色々な教会からの助け、助言などでとても助けられています。

高校生の時以来、家族の救いを祈り続け、証をしましたが、まだ祈りの答えが与えられていません。祈りに導かれた事を感謝します。特に母が高齢になるにつれ救いに関しての祈りでも多く学ぶ事ができました。

終末がかなり近づいている時ですし、イエス様の救

いの業が大きく進む時でもあります。友人の病から癒しの祈りが導かれたり、同じような家族の問題から解放の祈りが導かれたり、この頃頻りに証の時が与えられている事を感謝します。

み心を的確にとらえて従い、み心を行う事が出来るようにお祈りくださるようお願いいたします。

<祈りのリクエスト>

1. 御心の祈りが出来るように。御心を正しく捉えて従えるように。
2. み心の奉仕者、奏楽者、賛美リーダー、IT 専門家、通訳者が与えられるように。
3. 語られた言葉をしっかり持ち続けることが出来るように。
4. 御心の方々と関わりを持つことが出来るように。
5. 賜物の働きによって救い解放が現されるように。
6. 娘の夫に牧会奉仕先が速やかに与えられるように。
7. 癒しが与えられ健康が祝福されるように。家族(母、姉、弟)の救い。

●主の喜び教会 (シカゴ) HP

<http://www.astone.co.jp/tlccc-chicago/>

●リベカ・ショウ牧師ブログ (日本語)

<http://ribekah7.wordpress.com/>

Brazil ブラジル

■ベテル森原

(TLCCC サンパウロ教会・リオデジャネイロ教会牧師)



主の御名を賛美します。皆様のお祈りと尊いご献金を心から感謝いたします。

現在、日本に一時帰国中で、病院に通ったり、歯の治療などを受けています。2年ぶりの帰国でしたが、特にここ半年の間は体調を崩す時も多く、思うように奉仕も出来ない日々を送っていました。今回帰国して、日本の

病院で診察を受けたところ、「科学物質過敏症」という診断でした。ブラジルでの激しい気温の変化にもなかなか体が慣れず、いろんな負担がかかっていたのかもしれない。今は実家で療養中です。また、元気になったらブラジル戻る予定です。どうかブラジルの働きのため、病の癒しのためにもお祈りください。

<祈りのリクエスト>

1. 感謝と祈り聞き従いのため
2. 正確な見分けのため
3. ホームページの働きのため
4. 賛美の働きのため
5. 賜物の働きのため
6. スペイン語とポルトガル語の学びのため
7. 健康のため、危険から守られるように
8. 家族（両親と妹）の救いのため
9. 一時帰国中にみこころをなすことができるように
10. いやしのため

●ブラジル教会 HP

<http://astone-blog.jp/brazil/>

■松本弘子

(TLCCC サンパウロ教会・リオデジャネイロ教会)



主の御名を賛美します。皆様の尊いお祈りと捧げ物をありがとうございます。

ブラジルは今、雨期で、毎日のように雨が降り、涼しい天候です。繁華街に出かけて賛美を歌いに行っているの、毎回その時間だけ雨が降らな

いように祈りつつ出かけていますが、雨の時もあります。そのような時は雨を感謝しつつ、賛美しています。ある日は心にとっても恐れがあり、周りの人がどう見ているかが気になりながらも、賛美をし始めました。その中で主のご臨在が注がれ、心から賛美することができました。すると、時間と場所を知っていて、時々来てくださるご夫妻が来てくださり、気がついてみると、もう一人10代後半くらいの男性も加わっているではありませんか！その方は、「教会へ戻りたいと思っていた」と言っておられました。主が彼を導いてくださいますように。

また、最近は毎週のように母と東京アンテオケ教会の主日オンライン礼拝に参加させていただいています。ある日、母を「日曜日のこの時間は空いてる？」とオンライン礼拝へ誘ってみました。すると、待ってましたとばかりに、「はい」の返事でした。なぜもっと早く言い出せなかったのかといろいろ悩みましたが、今になったことも感謝します。夢のような祝福です。主の素晴らしい恵みのゆえに、主にご栄光をお返しします。

<祈りのリクエスト>

1. 健康のため、危険からの守り、日本の家族の救い（関東なので、地震の中で守られるように）
2. 御霊の賜物の働きのため
3. インターネットの働きのため
4. 賛美の働きのため
5. サンパウロとリオデジャネイロの働きのため